

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 120311

老年看護方法論 I Nursing of the Elderly I

担当教員	中道 淳子 川島 和代 磯 光江				
実務経験					
開講年次	2年次後期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	高齢者の加齢変化 機能障害と生活障害 看護				
学習目的・目標	目的： 高齢者の健康問題発生の過程とその変化を理解し、看護計画立案に向けて必要な知識や技術を身につける。 目標： 1.加齢に伴う諸機能の低下が日常生活に及ぼす影響を説明できる。 2.各健康機能障害を有する高齢者が健康的に生きていくための視点を説明できる。 3.演習を通して生活機能障害への援助技術を習得する。				
授業計画・内容					
	内容				
1	ガイダンス 運動機能障害のある高齢者への看護（1）				
2-3	運動機能障害のある高齢者への看護（2）				
4	呼吸機能障害を有する高齢者への看護				
5	消化吸収機能障害を有する高齢者への看護				
6	排泄機能障害を有する高齢者への看護				
7-8	認知機能障害を有する高齢者への看護（1）				
9	認知機能障害を有する高齢者への看護（2）				
10	【演習】運動機能障害・排泄機能障害のある高齢者への看護				
11	【演習】消化機能障害を有する高齢者への看護				
12	高齢者へのせん妄ケア循環器機能障害を有する高齢者への看護				
13	防衛機能障害を有する高齢者への看護				
14-15	循環器機能障害を有する高齢者への看護				
	定期試験				
教科書	水谷信子他編、最新 老年看護学、第3版、日本看護協会出版会、2017.				
参考図書等	酒井郁子・金城利雄：リハビリテーション看護 障害をもつ人の可能性とともに歩む、南江堂、2010.				
評価指標	演習（20%）・試験（80%）				
関連科目	老年看護概論 老年看護方法論Ⅱ				
教員から学生へのメッセージ	高齢者特有の生活機能障害をもたらす健康障害を理解しよう。				